年 月 日

日本赤十字社茨城県支部長 様

令和○年度 JRC活動実践チャレンジ校活動計画書

標記の件につきまして、下記の通り計画をしましたので、助成について申請いたします。

助成申請額	30,000円
活動テーマ	地域と協力した奉仕活動のあり方 美化活動を通した奉仕の精神の育成をめざして
活動計画を簡潔に ご記入下さい 5 W 1 H ①いつ ②どこで ③誰が ④どのような目的で ⑤何を ⑥どのように	<ul> <li>① 5月中旬から</li> <li>② 校内と○○駅周辺</li> <li>③ 3,4年生児童</li> <li>④ 地域の人々との交流を通して、自分から進んで人のためになる活動を実践しようとする意欲を育てる。</li> <li>⑤ 花苗を育成し、○○駅周辺に設置する</li> <li>⑥ 地域の奉仕団体と連携して共同作業を行う。また、定期的な花の手入れを通して地域の人々と交流を行う。</li> </ul>

## 令和○年度 助成対象の活動収支計画

1. 収入の部 (円)

費目	金額	備考
①助成申請額	30, 000	日本赤十字社茨城県支部より
②その他の収入	5, 000	PTA会費より
合計	35, 000	

2. 支出の部 (円)

対象項目	項目別支出済額	備考
①会議費	5, 000	地域奉仕団との打ち合わせ
②交通費	0	
③資機材の購入費	20, 000	花育成費用 (種子、培養土、プランター等)
④図書・資料購入費	0	図書購入費
⑤消耗費	10, 000	画用紙、マジック、ビニール袋等
⑥その他	0	
合計	35, 000	

圧 月

#### 日本赤十字社茨城県支部長 様

学校(園)名

水戸市立日赤小学校

学校(園)長名

日赤 太郎

囙

担当

日赤 次郎

電話番号

029-212-000

#### 令和○年度 JRC活動実践チャレンジ校活動記録報告書

標記の件につきまして、下記の通り報告します。

活動テーマ

地域と協力した奉仕活動のあり方

美化活動を通した奉仕の精神の育成をめざして

活動内容を簡潔に ご記入下さい

5 W 1 H ①いつ ②どこで ③誰が ④どのような目的で ⑤何を ⑥どのように ※活動状況の写真を添付してください。

- 5月~9月
- ○○小学校、および○○駅前
- 3、4年生児童 50名 ○○地区老人会 5名
- 地域の人々との交流を通して、自分から進んで人のためになる活動を 実践しようとする意欲を育てる。
- 児童が花苗を育成し、〇〇駅周辺に設置する
- 実施内容
- (1) JR○○駅商店会との打ち合わせ

  - / JNOO場間内云との打ら口がで 商店会の△△会長、□□副会長と教頭が打合せを行った。 ○設置するプランターの数 2個セット × 15か所 ○設置の時期 6月末、7月の七夕祭りに間に合うようにする ○設置の場所 駅ロータリー
  - - ・設置後の水やりは商店会で責任を持つ。
    - ・9月新学期の開始後回収する。
- (2) 花苗の育成
  - へ 05月1日 地区老人会の皆様にご指導をいただき、苗床の整備、種まきを実施した。 ○その後の管理として、児童が登校後交代で水やり ○5月20日 地区老人会のご指導をいただき花壇に移植
- (3) プランターへの定植
  - ○6月10日 児童のみでプランターへ定植。 合計280のプランターが出来上がり、駅に持っていく以外の プランターを校舎の周り、校庭の周りに配置した。
- (4) 駅周辺への設置
  - ○6月30日 駅前商店会の手配した軽トラで駅前に移動。 商店会の会員と共同で駅前に設置。 児童からのメッセージをプランターに挿して見えるようにした。
  - ○移動後の水やりは商店会に依頼。



#### (5) プランターの回収

○9月3日 商店会員の協力で、プランターを回収。その際、商店会長から来客からの賛辞や、乗降客の反応などの話を聞き、児童のうれしそうな顔が見られた。戻ってきたプランターは丁寧に手入れされていて、学校に 残ったものより花の数も多かった。

評価・反省

地域の奉仕団体と連携し、JR○○駅周辺にプランターの花を飾る作業を通して、地域や 人々と協力することで地域から感謝される体験をすることができた。 また、家の近くのプランターへの水やりや、雑草取りを行うなど、自分から進んで人のた めになる活動を実践しようとする意欲を育てることが出来た。

年 月 日

#### 日本赤十字社茨城県支部長 様

学校(園)名

水戸市立日赤中学校

学校(園)長名

日赤 五郎

囙

担当

日赤 三郎

電話番号

029-212-000

#### 令和○年度 JRC活動実践チャレンジ校活動記録報告書

標記の件につきまして、下記の通り報告します。

記

活動テーマ

日赤防災教育プログラムをいかした防災訓練

活動内容を簡潔に ご記入下さい 5 W 1 H

①いつ ②どこで ③誰が ④どのような目的で ⑤何を ⑥どのように ※活動状況の写真を添付してください。

- ① 9月2日、9月5日
- ② 〇〇中学校
- ③ 2年生 150名
- 自然災害について学び、身の守り方や、周囲の人々と協力して災害を乗り越える力を養う。
- ⑤ 日赤教材を活用した授業、被災者による講演、被災体験
- ⑥ 実施内容
- 9月2日
  - (1) 自然災害発生時の身の守り方について(各教室) 「まもるいのち ひろめるぼうさい」を活用した授業
    - ・地震から身を守ろう
    - ・緊急地震速報がなったらどうする (教室で、電車やバスの中で)
    - 災害に備える
  - (2)被災者による講演
    - ・東日本大震災の被災者 〇〇氏による講演

#### 9月5日

- (1)全校避難訓練(1,3年生と合同)
- (2) 避難所運営訓練
  - ○○中学校が災害時の避難所になることを想定して、 避難所運営訓練を行う。
    - ・炊き出し訓練
    - ・生活用水の確保 など

地域赤十字奉仕団に協力を募る





評価・反省

被災者による講演を通して、自然災害の怖さと日頃の備えの大切さを学べたようだった。避難所運営訓練により、生徒たちが自発的に活動しようとする意欲を見ることができた。

### 令和〇年度 青少年赤十字活動助成金精算書

(円)

支部からの助成金額	経費支出金額	剰余額(返還額)	備考
30, 000	36, 000	0	支出決定額の内訳は 下記の通り

※剰余金がでた場合は、支部あて返還をお願いします。

内 訳 (円)

対象項目	項目別支出済額	備考
①会議費	3,000	地域奉仕団との打ち合わせ
②交通費	0	
③資機材の購入費	25,000	花育成費用 (種子、培養土、プランター等)
④図書・資料購入費	0	
⑤消耗費	8,000	画用紙、マジック、ビニール袋等
승카	36,000	

上記のとおり精算いたします。 ( 領収書写は別添のとおり。 )

○年 △月 ×日

日本赤十字社茨城県支部長 様

学校(園・所)名

水戸市立日赤小学校

印

学校(園・所)長名

※下記は事務局使用欄

☆ 「 品(な事)が何以用(欄	
精算日	担当者印

### 令和〇年度 青少年赤十字活動助成金精算書

(円)

支部からの助成金額	経費支出金額	剰余額(返還額)	備考
30, 000	25, 000	5, 000	支出決定額の内訳は 下記の通り

※剰余金がでた場合は、支部あて返還をお願いします。

内 訳 (円)

対象項目	項目別支出済額	備考
①会議費	2,000	地域奉仕団との打ち合わせ
②交通費		
③資機材の購入費	20,000	講師講演代
④図書・資料購入費	0	
⑤消耗費	3,000	画用紙、マジック、ビニール袋等
合計	25,000	

上記のとおり精算いたします。 ( 領収書写は別添のとおり。 )

○年 △月 ×日

日本赤十字社茨城県支部事務局長 様

学校(園・所)名

水戸市立日赤中学校

学校(園・所)長名

※下記は事務局使用欄

精算日	担当者印	

日赤 五郎

印

担当者名

日赤 三郎